

第1回協議会（勉強会）の概要について

- 1 日時
平成25年4月25日（木）16:00～16:40
- 2 出席者
松村佳子委員長
花山院弘匡委員長職務代理
佐藤進委員
藤井宣夫委員
富岡將人教育長
- 3 テーマ
「奈良県の児童生徒の体力向上について」

4 協議内容

事務局が、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析と本県の体力向上に向けての取組について説明をした。本県の特徴として「運動習慣の二極化」が挙げられることや、中学生の体力向上を目指して、今年度は新たに大学と連携しながらモデル校6校で研究を進めていくことについての報告があった。

報告を受けて、委員から体力低下の要因について質疑があり、事務局が、マイカーの普及等による生活様式の変化、過疎地におけるバス通学、集団下校による放課後の遊び時間の減少、通塾率の高さ等複合的な原因が考えられると回答した。委員から、「運動習慣がつきにくい生活環境になっている」「地域で屋外遊びをする場所がなくなっている」等の意見が出された。

委員から、他の教育課題との関連について、「体力向上と、学力向上には相関関係があるのではないか」「ルールを学ぶことで規範意識が醸成される」等の意見が出され、教育長が、本年度より各学校でPTを作り、規範意識や体力、学習意欲の向上に対して、学校コミュニティの仕組みを利用しながら横断的に取り組んでいくと説明した。

また、委員から、「休日に地域の力を活用して体力向上の取組を行うことが効果的ではないか」との意見が出され、小・中学校のグラウンドを活用して、地域のスポーツ団体等とも連携しながら、地域ぐるみで子どもの体力向上に取り組んでいくことの重要性について共通理解した。

次回は5月30日（木）の予定で、道徳教育の教科化について、国の教育再生実行会議の動きなどから議論を深めることにする。